

事務事業名 登別地獄まつり半世紀記念事業

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	2	心と体を癒す観光のまちづくり
主要な施策	2	暖かいもてなしの心の醸成
事務事業番号	005	事業開始年度 平成 23 年度 事業終了年度 平成 25 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市民に登別温泉、カルルス温泉、上登別温泉をより身近に感じていただくため、登別地獄まつりをはじめとするイベントへの市民の参加及び市内温泉施設の利用を促進し、登別観光の市民意識の高揚を図る。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	(1) 登別地獄まつり「鬼踊り」参加促進事業 各町内会で登別地獄まつりの鬼踊りに参加した場合、参加者に日帰り入浴券(1,500円分、8/29~2/29まで利用可)を交付する。 (2) 登別市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業 各町内会行事において、登別市内の温泉ホテル・旅館に20名以上の団体に宿泊利用する場合、送迎バス代相当の宿泊券を交付する。 20~50名 30,000円 51名以上 60,000円(交付の日から2/29まで利用可) (3) 観光イベント市民参画事業 必要の都度、連合町内会事務局をとおしてスタッフを募集し、観光イベントへの市民参画を推進する。(鬼花火、地獄まつり、登別温泉湯まつり) (4) 観光情報等提供事業 連合町内会事務局に観光イベント等の情報を提供し、町内会会員へ周知する。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	市民と登別温泉、カルルス温泉、上登別温泉をより身近にするため、登別地獄まつりをはじめとするイベントへの市民の参加及び市内温泉施設の利用を促進し、登別観光の市民意識の高揚を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費(財源内訳)の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円		601	1,922	1,922	
事業費 合計			0	601	1,922	1,922	0

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果指標	鬼踊り参加者	人	目標値		250	300	350	
			実績値		286			
	市内温泉ホテル・旅館促進事業	件	目標値		5	3	3	
			実績値		1			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
<p>本年度の鬼踊りには、15団体、約286人の参加があり、バスは7台の利用があった。</p> <p>評判も良く、来年も参加したいとの声が多くあったが、市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業の利用率が非常に悪かった。</p>	<p>地獄まつり鬼踊り参加事業は、現状のまま継続するが、市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業は、宿泊行事に日帰り行事での利用も可能とし、利用促進を図る。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 市民が地元の歴史あるイベントへ参加・体験していただき、イベントの楽しさを覚え広く口コミによる宣伝効果を行うために当該事業を実施しており、民間や他の団体では実施が難しい。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 特に鬼踊りについては、大変好評をいただき、次年度は参加団体の増加が見込まれる。市内経済の活性化及び第50回地獄まつりを盛況にさせるためにも必要な事業と考える。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 口コミによる効果は他の宣伝効果よりも大きいことから、費用対効果は大きいものとする。特に参加者からは来年も参加したい等の声も多く上がっており、参加者の増も見込まれることから効果は大きいと考える。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 特に鬼踊りについては、大変好評をいただき、次年度は参加団体の増加が見込まれることから成果はあがっていると考える。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

拡大	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠） 第50回地獄まつりに向けて、各団体（町内会等）との協議の結果、活用が少ないものの配分を減らし、活用が見込まれるものへ配分を増やす。また、参加者の増加が見込まれる。
----	---

行政評価会議による評価 《Check》

改善	備考 平成25年度の半世紀に向けてあらゆる世代の参加を促進させる取組を検討すること。また、市民による誘客促進を図ることができよう取組など、市民一人一人が観光を振興させるようなものとなるよう内容の充実に向けた検討を行うこと。
----	--